

2023年3月期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2023年3月期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	4,968,014	4,252,880
資本金等	867,178	1,037,690
価格変動準備金	115,167	108,000
危険準備金	7,546	9,578
異常危険準備金	1,085,378	1,081,242
一般貸倒引当金	3,030	3,158
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	2,188,146	1,274,054
土地の含み損益	268,531	281,592
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 21,228	△ 21,156
保険料積立金等余剰部分	—	—
負債性資本調達手段等	200,000	200,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	—	0
控除項目	158,590	155,602
その他	412,854	434,321
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_2^2} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,386,899	1,523,448
損害保険契約の一般保険リスク(R ₁)	396,398	471,872
生命保険契約の保険リスク(R ₂)	18,967	23,661
第三分野保険の保険リスク(R ₃)	44,986	59,590
少額短期保険業者の保険リスク(R ₄)	—	0
予定利率リスク(R ₅)	15,485	13,762
生命保険契約の最低保証リスク(R ₆)	—	—
資産運用リスク(R ₇)	926,139	940,371
経営管理リスク(R ₈)	34,289	38,044
損害保険契約の巨大災害リスク(R ₉)	312,476	392,951
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100	716.4%	558.3%

(注) 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条の2および第88条ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。

以上